

活動報告

団 体 名	有明支縁会
活 動 名	被災地の生活や作業的支援および復興のためのまちづくり支援事業
活動期間	2021/08/14～2022/01/31
活動の成果	避難されている全ての方の支援に繋がるようなお声掛けするため、繋がりから避難所に入らせていただき、支援の方法などについて、社会福祉協議会・雲仙市役所などとの話し合いを行った。 実際に被害に遭われた方々とお会いし、具体的にどういったお手伝いをした方がいいのかを、何度も通ってお尋ねした。 その中で、温泉神社の方は土砂除去作業や、地元住民の方々の復興としてのイベントのお手伝いを行い、お土産品店などの支援にも同時に貢献できた。 まだまだ、雲仙地獄の復旧が進んでいないが、県・市・環境庁などとの話し合いに参加し、今後の復旧から観光復興へ繋がるような動きに対しての支援も継続する。 また、お亡くなりになった方がいらっしゃる方の土砂災害については、残されたご遺族の要望で、たくさんの土砂の中から大切なものを検索する作業を行い、たくさんのボランティアを動員した。 そのことにより、ご遺族の方に寄り添った支援ができたのではないかとと思われる。
寄付者へのメッセージ	長崎県で豪雨災害がおきてしまい、犠牲者となってしまわれた方もいらっしゃいます。 コロナ禍でただでさえ観光的に打撃を受けている雲仙に災害まで起きてしまった中で、復興に繋がればとご支援くださった方々に大変感謝をしております。 まだまだ復興には時間がかかりますが、コロナが収まったころには、是非長崎県雲仙市に復興後の姿を見にきてください。

(活動のようす)

